

製品名: ATG4A ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe01691**

研究使用のみ

概要

| | |
|--------|--|
| 説明 | 組換えウサギモノクローナル抗体 |
| 宿主 | うさぎ |
| 応用 | WB,IHC,IP |
| 反応性 | 人間 |
| 標識 | 非共役 |
| 修飾 | 未修正 |
| アイソタイプ | IgG |
| クローン性 | モノクローナル |
| 形態 | 液体 |
| 濃度 | 0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。 |
| 保存 | アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。 |
| 輸送 | 氷袋 |
| バッファー | 50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質 |
| 精製 | アフィニティー精製 |

応用

| | |
|------|---|
| 希釈倍率 | WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,IP 1:20-1:50 |
| 分子量 | Calculated MW: 45 kDa; Observed MW: 45 kDa |

抗原情報

| | |
|--------------|---|
| 遺伝子名 | ATG4A ATG4A; APG4A; AUTL2; Cysteine protease ATG4A; AUT-like 2 cysteine endopeptidase; |
| 別名 | Autophagin-2; Autophagy-related cysteine endopeptidase 2; Autophagy-related protein 4 homolog A; hAPG4A |
| 遺伝子 ID | 115201 |
| SwissProt ID | Q8WYN0 |
| 免疫原 | ヒト ATG4A の合成ペプチド |

背景

システインプロテアーゼ Atg4 は、オートファゴソーム膜の生成と制御に極めて重要な役割を果たします。Atg4 は、Atg8 ホモログのカルボキシ末端を切断し、グリシン残基を露出させることで、E1 様酵素 Atg7 に脂質化を誘導します。Atg8 ホモログは、E2 様酵素 Atg3 に転移され、Atg8-PE 複合体を形成します。オートファジーの後期段階では、Atg4 は PE を切断することでこの脂質化を逆転させ、Atg8 ホモログを再利用することができます。

研究分野

細胞生物学

画像データ

ATG4A 抗体を使用した Jurkat 溶解物中の ATG4A のウエスタンブロット分析。

